

2024年も、日々、3秒30秒3分のコミュニケーション、取材は勿論ですが、連日、声かけ、しばしの会話。元気をもらうことも、その上、取材画像も、積み重なる。

突然、スイスの話題。思いついて、作成した次第。

下記の光景、この日は、ラッキー、スマイル、オン、ミー、となった。

年初、明るい画像が良い。心を込めて、ご紹介。



山はみどり 野に花 人にはこころ

地球のかおり

フランスとイタリアに接するスイス・ヴァリス州。氷河を見た後、ローヌ谷の中腹にある小さな村へ。斜面は急で、車の通れる道もない。交通手段はロープウェイだけ。これが静けさを保っている。宿泊して2日目。朝日に照らされた教会の前を通った。広場で見たお年寄りや子供連れの家族らは、ただ日だまりにたたずんでいるだけだが、その目は輝き、生き生きとしていた。アルプスの輝きが増した。

(夢絵作家 久楽迎古)

祈りの朝

産経新聞